

# 進路だより

いわき翠の杜高等学校 進路指導部  
令和3年 第1号

## 新年度スタートから1か月が経ちました

新年度が始まり、1か月が経過し、新入生も学校生活に慣れてきたところだと思います。新3年生は就職希望者による第1回の進路面談が終わりました。今年度は例年通り、9月16日に就職試験が始まる予定です。就職希望者も進学希望者も、試験日から逆算して今の時期は何をすべきなのかを考え、行動する必要があります。進学か就職かを決めかねて悩んでいる人は、もうあまり時間がありません。担任の先生や進路室の先生に相談して、自分の気持ちとしっかり向き合い、進路を決定しましょう。

## 生活調査・進路希望調査の結果について

4月14日に全校生を対象に、生活基礎調査及び進路希望調査を実施しました。結果について一部報告します(回答数139名:1年52名2年45名3年38名4年4名 回答率99.3%)。

### 生活基礎調査から

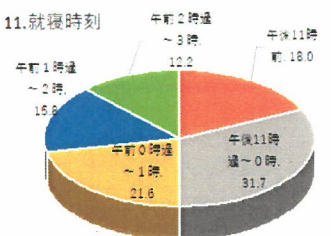
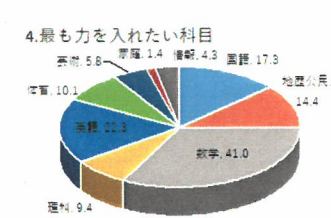
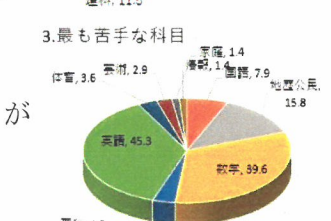
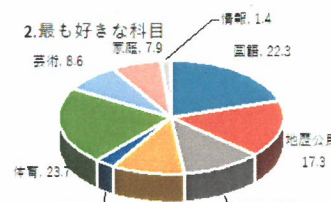
#### 【学習について】

「好きな教科」は、「体育」「国語」「数学」の順に多くなりました。一方、「苦手な教科」では、「英語」「数学」に多くの生徒が苦手意識を持っているようです。ただ、「最も力を入れたい教科」として、この二教科を挙げた生徒が多く、苦手科目を克服したいという意欲があると考えることができます。

就職試験では基礎的な内容が出題されますが、「漢字の読み書き」については5割以上の生徒、「掛け算割り算」については4割の生徒が、自信がないと回答しています。就職試験はもちろん、社会でも必要となる基礎的な学力です。毎日の授業や家庭学習で克服できるよう努力しましょう。卒業学年の生徒は「進路対策講座」を積極的に活用し学習を進めてください。

#### 【生活習慣について】

「就寝時刻」は、0時以降の割合が約5割を占めました。その中でも午前2～3時という就寝時間の人が12.2%いました。次の日の活動に影響を及ぼしていないか少し心配になります。新学期は特に基本的な生活習慣の確立が大切になります。現在の生活習慣が将来の自分を決定づけると言っても過言ではありません。この機会に



自分の生活リズムをもう一度見直してみましょう。「1日の家庭学習時間」についての回答では、「30分～1時間」の割合が30%で一番多く、次いで「1時間～2時間」が23%で半数が家庭学習時間を確保しているようです。一定時間の学習時間を確保している人がいる一方で、学年が高くなるにつれて学習をしない人も多くなっている傾向が見られます。「最も興味を持っていること」について、「インターネット」・「スマートフォン」・「ゲーム」と回答した割合は65%と今年も多くなりました。長時間ゲームやSNSに触れることで睡眠時間が削られ、生活リズムを崩してしまうことにつながります。使用時間を制限するなど、きちんとルールを決めて適切に使用できるようにしたいですね。

#### 【対人関係について】

「友人がいるか」という質問に、約90%の生徒が「いる」と回答しており、同年代の間でつながりを持つことは概ねできているようです。また、「他人と協力して仕事をすることができるか」には、「できる(31.7%)」「少しできる(38.8%)」と答えた割合が高く、他者との協力姿勢について良好な回答が見られました。ただ、「自分の考えを他人に伝えることができるか」については、「全くできない」・「あまりできない」と回答した割合が約55%と多くなっています。学校生活はもちろんですが、コミュニケーションを上手にとることは、仕事をはじめとする社会生活を送るうえで大切な力になります。すぐに身に付く力ではありませんが、毎日のあいさつからコミュニケーションは始まります。友達との会話、先生とのやり取りを重ねることで少しずつコミュニケーション力は高まっていきます。

### 進路希望調査から

進路希望調査によると、生徒の53%が就職、42%が進学を希望しています。卒業予定者は、希望する職種や学部学科を絞り、担任や就職支援教員と相談しながら、具体的な受験先を検討する段階に入っています。

1、2年生はまだ漠然とした回答が見られます。早めに自分の将来像を明確にしましょう。4年制大学、特に国立大学に進学したいと考えている場合はすぐにでも対策に向けた学習を始めないと間に合いません。担任に相談して適切なアドバイスを得る必要があります。

家庭でも話し合いを進め、費用等を確認しておきましょう。進路実現には、自分の努力と、周りの協力が必要だということを覚えておきましょう。

進路室には各大学、短大、専門学校のパンフレットをはじめ、さまざまな進路に関する資料があります。何か知りたいことがあれば気軽に進路室に来てください。

